

実践校に関する事項

学校区分	学校名	学校長名
中学校	御坊市立御坊中学校	小谷 剛史
学校所在地		
〒 6 4 4 - 0 0 0 3 和歌山県御坊市島 1 0 番地 tel 0 7 3 8 (2 2) 3 4 8 6 fax 0 7 3 8 (2 4) 3 9 7 5		
担当者名		役職名・担当教科
嶋田隆男		教諭・美術科

〔学校の概要〕

本校は和歌山県中部、日高川河口北部に位置し、御坊の地名の由来となった西本願寺日高別院を中心に商業で栄えてきた御坊市の中心地を校区にもつ。地元では「りんこう」の名で親しまれている短い鉄道が運行している。

生徒は御坊小学校から入学生を迎え、近年は少子化の波が押し寄せ生徒数が激減している状況にある。本年度の生徒数は 1 2 9 名、8 学級（特別支援学級 2 学級を含む）の小規模校である。生徒は明朗快活で元気な生徒が多い。しかし、長年にわたり生徒指導上において解決困難な課題があり、昭和 5 6 年には PTA が「1. 暴力をなくする 2. 校外における非行防止 3. 学校規則を守らせる 4. 正常化を実現させる」という内容の決議文を出した歴史を持っている。現在は落ち着いた学校になりつつあるが、生徒の基本的な生活習慣や学力に課題を抱えており、保護者、地域、行政をはじめ関係機関の理解と協力支援をいただきながら取り組みを進めているところである。

研究実践に関する事項

対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
1 学年 4 4 名	1 1 名 職員 7 名	御坊中学校 1 年教室、和歌山県世界遺産センター、御坊市歴史民俗資料館、寺内町会館、小竹八幡神社、紀州鉄道紀伊御坊駅、御坊市役所防災対策課、御坊市役所環境衛生課

実践研究テーマ

豊かな心を持ち、たくましく、自主的、創造的に自らを高めようとする生徒を育成する

実践教科等名	単元名
総合的な学習の時間	地域学習 ～御坊を PR しよう～

〔キーワード〕 地域学習

〔単元目標〕

自分たちが暮らしている町「御坊」についてテーマを決め、聞き取り調査等を行うことによって調べ、その素晴らしさを新聞形式にわかりやすくまとめ発信する。

〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕

全体 1 3 時間 （「熊野古道・本宮大社を歩くとともに世界遺産について学ぶ」 6 時間 ）

〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕

- | | | |
|------------------|---|------------------------------|
| (1) 和歌山県世界遺産センター | … | 次世代育成事業（現地学習及び世界遺産講座受講） |
| (2) 御坊市歴史民俗資料館 | … | 御坊の歴史についての聞き取り調査 |
| (3) 御坊寺内町会館 | … | 寺内町の歴史、見どころについての聞き取り調査 |
| (4) 小竹八幡神社 | … | 御坊祭りの歴史や小竹八幡神社の歴史についての聞き取り調査 |
| (5) 紀州鉄道紀伊御坊駅 | … | 紀州鉄道についての聞き取り調査 |
| (6) 御坊市役所防災対策課 | … | 御坊市の防災対策についての聞き取り調査 |
| (7) 御坊市役所環境衛生課 | … | 御坊市の環境や自然についての聞き取り調査 |

実践に関する事項

〔単元指導計画概要〕

	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	1. 郷土の自然、歴史、文化の奥深さを知るとともに大切に守り伝えていく心情を育む。 2. 世界遺産に関わる人の思いに触れるとともに現地学習で熊野古道を体感する。	・和歌山県世界遺産センターを訪ね、世界遺産について学習するとともに熊野古道を歩く。	(学びに向かう力、人間性) 観察 ワークシート
2	3. 「ふるさと」御坊市の特色、素晴らしさを調べる聞き取り調査を行うための訪問場所を決め、事前学習によって、自分たちが知りたいことをまとめる。	・御坊の歴史、文化、自然、環境等について理解が深められる訪問場所として御坊市歴史民俗資料館、御坊寺内町会館、小竹八幡神社、紀州鉄道紀伊御坊駅、御坊市役所防災対策課、御坊市役所環境衛生課を設定し、班別に訪問し、聞き取り調査が行えるようにする。また、現地訪問して取材する際に必要な情報、資料についての助言を行う。生徒のまとめた質問事項等を事前に各訪問場所に届ける。	(学びに向かう力、人間性) 観察 ワークシート (知識及び技能) ワークシート (思考力、判断力、表現力) 観察 ワークシート
3	4. 班別に現地訪問して聞き取り調査を行い、御坊の歴史、文化、自然、環境等についての理解を深める。	・現地訪問の際の役割分担、取材の仕方等についての指導を行う。	(学びに向かう力、人間性) 観察 ワークシート (知識及び技能) ワークシート (思考力、判断力、表現力) 観察 ワークシート
4	5. 現地訪問での取材で分かったことを中心に、テーマにそった内容で新聞形式に構成し発信する。	・事前学習や、現地訪問して聞き取り調査したことなどをもとにわかりやすくまとめ、御坊の魅力を伝えられるようにまとめる。	(学びに向かう力、人間性) 観察 (知識及び技能) 新聞形式にまとめた作品 (思考力、判断力、表現力) 観察 新聞形式にまとめた作品

〔単元学習の成果と課題〕

成果 ふるさと御坊の歴史や文化、自然、環境等、興味関心を持ったことについてインターネット等を利用して積極的な情報収集を行い、関連施設を訪問して聞き取り調査を行うことができた。また、聞き取り調査を実施することで、担当の方と適切にコミュニケーションを取り、事前に準備したことをもとにしながらも臨機応変に対応して必要な調査を行うことができた。また、得た情報について、ふるさと御坊の素晴らしさを発信するという観点で分析整理しまとめることができた。

課題 班での活動であったため、生徒によっては最も訪問したい施設から外れてしまうケースもあった。訪問する施設の事情により、こちらの希望する日時に設定できないところもあった。多くの施設に分かれて訪問する際の交通等の安全確保や引率の課題もある。また、地域の特色を反映しつつ生徒の興味にも沿ったよりよい訪問場所や地域素材を見つけ出すことも必要である

〔世界遺産学習の効果〕

御坊市は熊野参詣の途上に位置しているが古道のような史跡を目にする機会はなく日頃ほとんど意識されることはない。今回の次世代育成事業では参詣の目的地の一つである本宮大社とその近くの熊野古道を歩き、ガイドの方から説明を聞いた。その中で、ふるさと御坊市も熊野参詣道を構成する一部であったことや熊野参詣の歴史に関わっていることをあらためて意識することができた。また、世界遺産の概要を学び、文化財を保護し未来に伝えていくことの大切さと実際にその努力がなされていることを学ぶことができ、より身近に世界遺産を感じるとともに海外の世界遺産にも関心を持つことができた。

〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕

世界遺産を保全するために、また世界遺産の価値を広く知ってもらうために、多くの人々が関わり自主的に活動していることを生徒は今回の次世代育成事業で学んだ。世界遺産の学習を通して歴史や文化、自然についての理解を深めることや、過去の歴史として見るだけでなく現代に生きる人々との関わりの中でとらえたり、さらに自分たちが住む地域の学習から大きく国際的な視点に立った考え方に広げての学習も可能である。

様式 2

令和3年度 次世代育成事業における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]



熊野古道は、昔の人が京都から一ヶ月間歩いて来たということを知ってビックリしました。けれど、道がガタガタしてとても歩きづらかったです。その道は、水がたまらないように道普請がされていたり、くずれないように大きい石が積まれていました。こうして、大切に世界遺産が守られてきたのはすごいと思いました。世界一大きい鳥居を熊野古道から見たときと実際に真下から見たときはぜんぜんちがってビックリしました。

世界遺産の種類がすごくわかりました。森の歩く場所一つ一つに歴史があって、すごくふしぎな気持ちになりました。初めは高い所がこわかったけど、上から見た田辺の熊野川がすごくきれいで、いつのまにかこわくなくなりました。半日ありがとうございました。

世界遺産の種類が文化、自然、複合の三つがあるのを知りました。また、熊野古道も昔からあるけど、ボランティアで道普請や、工夫がされていて、すごいと思いました。あと、すごく、鳥居も大きくて、和歌山にも、世界遺産や世界一なものがたくさんあると知りました。最後に、言っていたけど昔から続いている熊野古道の歴史を、次は子どもたちにつなげていきたいと思いました。

熊野古道を歩いて結構長くてしんどかったけど、昔の人は、もっと遠いところから来てるのを知ってびっくりしました。熊野古道の周りには、木がたくさんあってそれも世界遺産にはいってすごいと思いました。はじめて知ったのは、熊野古道の道は人がなおしているということを知って意外だなんて思いました。歩くのは大変だったけどみんなで歩いて楽しかったし、知らないことも知れてよかったです。



熊野古道を歩いてみて、古いところはそのままになっていたり、ちょっと整えられたりして、歩くのも楽しかったです。関所で昔は200円も払っていたと考えると、けっこうお金がいるんだなと分かりました。そして、今年だけで日本は、二つも世界遺産になっていると知ってすごいなと思いました。鳥居も昔、鳳凰が止まったとかいう話もおもしろかったし、他の話もおもしろかったです。ガイドさんも、おもしろく話してくれたので楽しかったです。

熊野古道は昔も人気スポットだったことや、昔の人たちは死んでもいいから、熊野大社を見たいということが分かった。道普請は熊野古道の道を土をかぶせてふんで整備することだと知った。



昨日は、世界遺産のことや熊野古道のことについて教えてもらいありがとうございました。熊野古道の道をボランティアの人たちが、道普請をしているのを見てぼくもやりたいと思いました。ほかにも、三軒茶屋などがあったということも知れてよかったです。昨日は本当にありがとうございました。とても勉強になりました。

熊野古道に行ってあらためてとてもすごい世界遺産だということを知った。とつてもつかれたけど、とてもパワーをもらえた気がした。また行くときがあったら、すごい所だということを考えて歩きたいと思った。

昔の人たちは、京都から何日もかけてくるのがすごいと思った。僕は何kmか歩いてただけでしんどいと思っていたので、すごいと思った。世界遺産はいろいろな条件にあてはまっていけるんだとわかった。和歌山県には世界遺産があってすごいと思った。

熊野古道についてよく知れた。昔から熊野古道をみんなが歩いていてみんなが協力して整備するって想像したらすごいなと思った。自分も自然が好きなので大人になったら一回でもいいからこういうことに参加してみたい。